

業界初^(※1)、『除菌効果のあるミストでトイレが自動でキレイに』
ウォシュレット^(*)一体形便器
新「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」2月1日(水)発売
床排水タイプ^(※2)では業界最少^(※3)の洗浄水量3.8Lを実現
(壁排水タイプは4.8L)

*ウォシュレットはTOTOの登録商標です

TOTOは、ウォシュレット一体形便器の環境性能をさらに進化させた**新「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」**を、2月1日(水)に発売します。

新「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」では、**業界初^(※1)の「便器きれい」機能を搭載**します。除菌効果のある水を自動で便器ボウル面にふきかけ、便器を除菌します。便器の汚れを抑制し、トイレのきれいが長持ちします。

汚れが付着しにくい「便器きれい」機能を搭載し、便器内部の形状を見直すことにより、さらに少ない水量での便器洗浄が可能となりました。**新「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」の床排水タイプ^(※2)では業界最少^(※3)の3.8L洗浄を実現**しました。

また、使用時だけ素早く便座を暖める**「瞬間暖房便座」を搭載し、省エネ達成率の向上を実現**しました。その他、ソフトな水流で広い範囲を一気に洗える「おしりソフト洗浄」も新たに搭載しています。



写真:ネオレスト ハイブリッドシリーズ(RHタイプ)
 希望小売価格: ¥281,000~¥361,000
 (税込 ¥295,050~¥379,050)



写真:ネオレスト ハイブリッドシリーズ(AHタイプ)
 希望小売価格: ¥321,000~¥361,000
 (税込 ¥337,050~¥379,050)

上記写真の高解像度データをご用意しています。下記URLよりTOTOホームページ「ニュースリリース欄」へアクセスいただき該当ニュースリリースページよりダウンロードいただけます <http://www.toto.co.jp/press/>

【主な特長 ネオレスト ハイブリッドシリーズ】

1. 清潔性 「便器きれい」機能、「きれいサイクル」
2. 節水性 業界最少^(※3)の3.8L洗浄 (床排水のみ)
3. 省エネ 「瞬間暖房便座」(※瞬間暖房便座タイプのみ)
4. 快適性 「おしりソフト洗浄」

(※1)家庭用市販の温水洗浄便座において、2012年2月1日発売(TOTO調べ)

(※2)床排水タイプと壁排水タイプの違いについては本ニュースリリース4ページの「2. 節水性」をご参照ください

(※3)2011年11月現在(TOTO調べ)

希望小売価格

ネオレスト ハイブリッドシリーズ

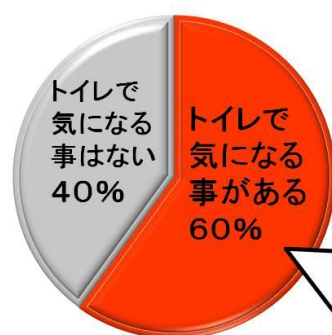
RHタイプ : ¥281,000~¥361,000(税込¥295,050~¥379,050)

AHタイプ : ¥321,000~¥361,000(税込¥337,050~¥379,050)

開発経緯

新しい清潔機能「便器きれい」の開発にあたり、2010年1月に調査を行いました。便器未交換者への「トイレの中で気になる場所」についてWEB調査を実施した結果、トイレで気になることがあると答えた方は全体の60%でした。その中で、最も気になることとしてあがったのが「便器内の汚れ」でした。

そこで今回、便器を除菌できる機能として「便器きれい」機能を搭載します。トイレを使うたびに便器を除菌することで、便器の「輪じみ」や「黄ばみ」を抑制し、トイレのきれいを長持ちさせます。このTOTO独自の「便器きれい」機能は特許を出願中です。

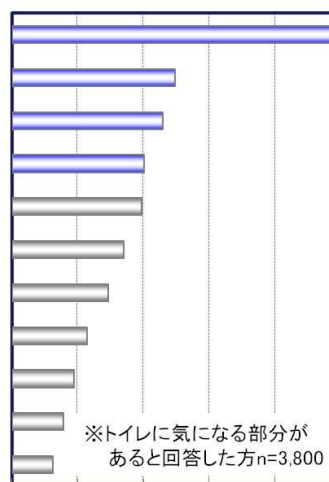


※2010年1月実施のTOTO調べの調査結果
(便器未交換者 n=6,370)

『気になることがある』の内訳(複数回答)

便器内の汚れ

手洗い器の汚れ
床・壁の汚れ
便座の汚れ・変色
トイレが狭い
トイレ内が寒い・暑い
臭い
水道料金が高つく
手が洗にくい
日当たりが悪い
電気代が高つく



※トイレに気になる部分があると回答した方n=3,800

0% 10% 20% 30% 40% 50%

商品の主な特長

1. 清潔性

1-1. 便器きれい機能とは

トイレを使うたびに、便器を自動で除菌(※4)することで、便器の「輪じみ」や「黄ばみ」を抑制し、トイレのきれいを長持ちさせます。トイレ使用前には、ミスト(水道水)をふきかけて汚れをつきにくくし、使用後は除菌効果のある「きれい除菌水」(※5)をふきかけ、見えない汚れや菌を分解・除菌します。「便器きれい」機能を使用する電気代は月1円程度です。また必要な水量は、使用前のミスト(水道水)で一回わずか約20cc、使用後のミスト(きれい除菌水)で約40ccです。



写真:便器きれい機能(イメージ)

※4 便器除菌

試験機関:(財)日本食品分析センター

試験方法:除菌効果試験

除菌方法:電解した水道水により洗浄

対象部分:便器ボウル面の便器洗浄部

試験結果:99%以上

※5 きれい除菌水

試験機関:(財)北里環境科学センター

試験方法:電解水の除菌効力試験

除菌方法:電解した水道水と菌液を混合し、除菌効果を確認

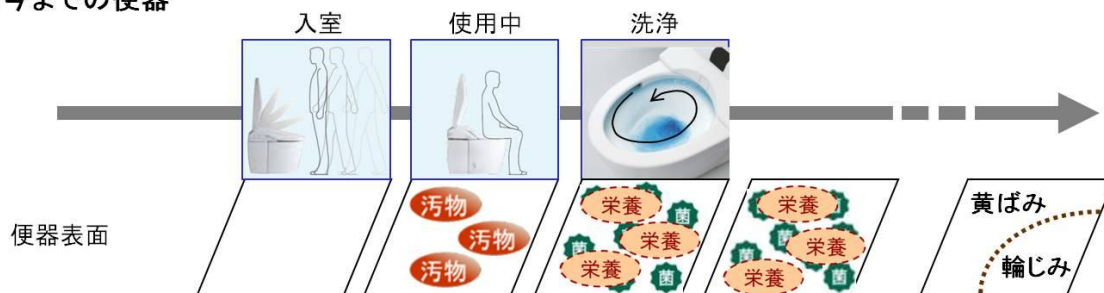
試験結果:99%以上

試験効能:「きれい除菌水」は汚れを抑制するもので清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・便器形状など)によっては効果が異なります。

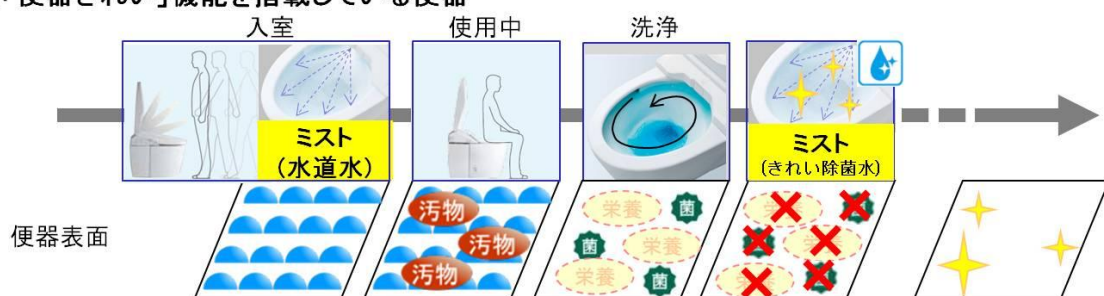
1-2. 便器きれいのメカニズム

見た目はきれいな便器でも、汚れのもととなる菌がいます。通常、使用後は便器洗浄すると見える汚れは落ちますが、実は便器表面には目に見えない汚れや菌が残っています。菌は汚れの栄養分をエサにして増え、「輪じみ」や「黄ばみ」に変化します。「便器きれい」機能を搭載している便器は、人の入室を検知すると水道水のみスト(水道水)を便器ボウル面にふきかけ、便などの汚れ残りを軽減します。そして使用後に除菌効果のある「きれい除菌水」をふきかけることで、目に見えない汚れや菌を分解・除菌します。トイレを使うたびに、また、8時間使用しないときにも、自動で除菌するため、きれいが長持ちします。

■今までの便器



■「便器きれい」機能を搭載している便器



1-3. 「便器きれい」機能を支える技術

「便器きれい」機能を支える技術が「きれい除菌水」です。「きれい除菌水」は、水道水に含まれる塩化物イオンを電気分解してつくられる、除菌成分である「次亜塩素酸」を含んだ水です。薬品を使わず、水道水(※6)から作られ、使用後は普通の水(※7)に戻るため、環境にやさしい安心・安全な水です。



図:きれい除菌水マーク

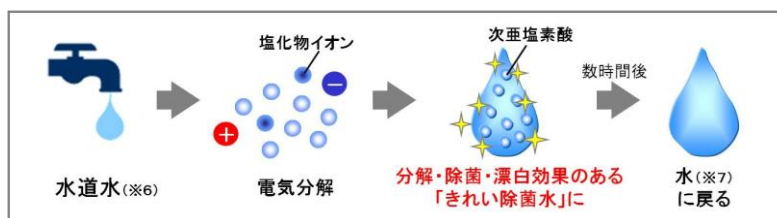


図:きれい除菌水の仕組み

※6 水道水(水道法で定められた水)です。井戸水の場合、塩化物イオンが少ないため十分な効果が得られないことがあります
 ※7 水道法の水質基準に合致した水です

1-4. 「便器きれい」機能によって実現したTOTOからのキレイ提案

TOTOがこれまで搭載してきたノズル洗浄や脱臭機能などに「便器きれい」機能が加わることで、トイレ空間を快適に過ごすためのさまざまな機能を、使用頻度に合わせてトイレが自動で行ってくれる「きれいサイクル」という新しい提案が実現しました。新「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」はこの「きれいサイクル」によって、365日いつでも、トイレのきれいをサポートします。また、きれいの状態はLEDで光る「きれいサイン」で確認ができます。



写真:「きれいサイン」

1-5. 「きれいサイクル」の流れ

- ① 入室時 便器にミスト(水道水)をふきかけ 便などの汚れをつきにくくします。
- ② 使用中 ウォシュレットの使用前、使用後にノズルのセルフクリーニングが作動します。
- ③ 使用後 トルネード洗浄で、便を効率よく洗浄します。またオートパワー脱臭が作動。さらに、「きれい除菌水」で便器とノズルを除菌洗浄します。
- ④ 待機中 8時間使用しないときには「きれい除菌水」を便器ボウル面にふきかけ、除菌します。



図:きれいサイクルの流れ

2. 節水性

新「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」の床排水タイプ(※2)では、業界最少(※3)の洗浄水量3.8L(大洗浄)を実現しました。便器内部のボウル・トラップ・排水ソケットの形状見直しや「便器きれい」機能の搭載により、使用水量を削減できました。

TOTOはこれまでも、世界の節水化をリードしてまいりましたが、今回の新商品「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」では、さらに次世代を見据えた3.8Lの洗浄水量を実現しました。今回の3.8L洗浄便器は次世代節水便器として位置づけ、TOTO商品に展開している4.8L洗浄便器は引き続き、グローバルスタンダード化を継続して推進します。

【洗浄水の使用量】

排水する方向により洗浄水量が変わります。

AH・RHタイプ(床排水)

-大3.8L、小3.3L、eco小(※)3.0L /回

AH・RHタイプ(壁排水)

-大4.8L、小3.6L、eco小(※)3.4L /回

※eco小

男子小用時やお掃除など、少しだけ水を流したい場合に使用できる洗浄ボタンです。

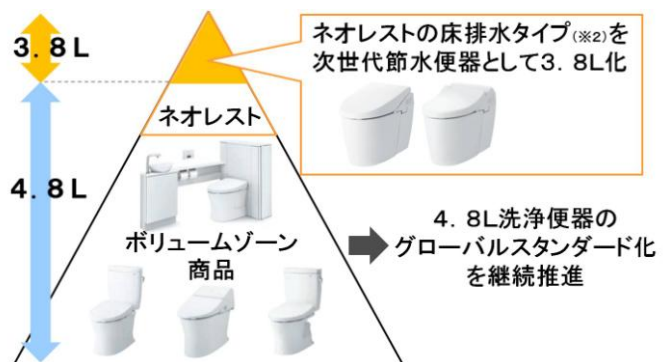
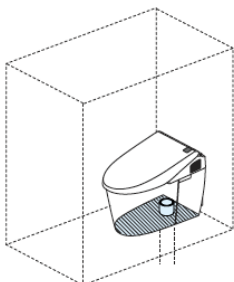


図:3.8L洗浄の位置づけ

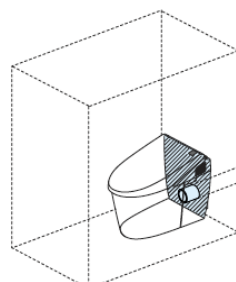
床排水・壁排水とは?

床排水



便器の排水管が床とつながっている場合は床排水です。

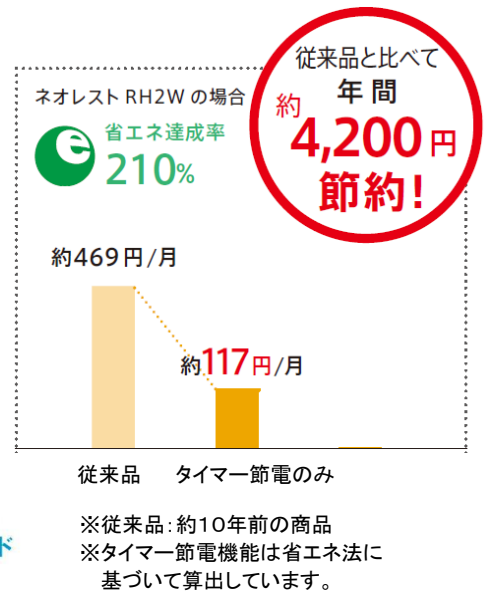
壁排水



便器の排水管が壁や立管につながっている場合は壁排水です。

3. 省エネ

環境配慮機能として、「瞬間暖房便座」(瞬間暖房便座タイプのみ)機能を搭載しました。センサーが人の動きを検知し、使用するときだけ素早く便座を暖めます。FRP樹脂の採用と、便座と便ふたに断熱材を内蔵した「ダブル保温便座」の効果で、高い省エネ達成率を実現しました。これにより、従来品に比べて、最大で電気代を年間約4,200円節約することが可能です。



4. 快適性

包み込むような極上の洗い心地にもこだわった、新しい「おしりソフト洗浄」機能を搭載しました。2011年2月に搭載した「ワイドビデ洗浄」の技術を応用し、ノズルの内部で水を旋回させる事で、従来の「やわらか洗浄」を進化させ、ネーミングも新たに、ソフトな水流で広い範囲を一気に洗えます。水玉の連射でしっかり洗う「ワンダーウェーブ洗浄」と、ソフトな水流で広い範囲をさっと洗える「おしりソフト洗浄」、気分やお好みで選ぶことができます。

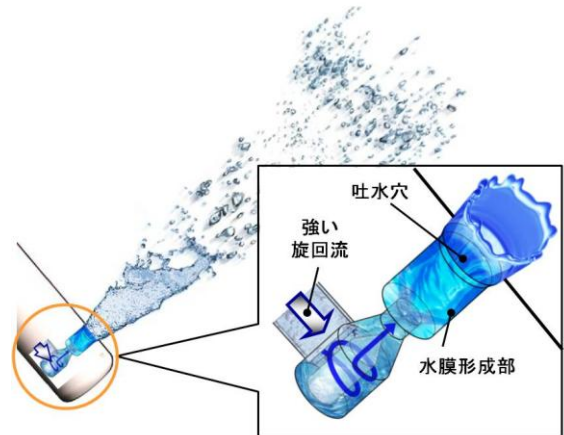


図: おしりソフト洗浄の仕組み



写真: ワンダーウェーブ洗浄

写真: おしりソフト洗浄